



国土交通省近畿地方整備局

Kinki Regional Development Bureau

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

近畿地方整備局 九頭竜川ダム統合管理事務所	配布日時	平成29年10月25日 14時00分
資料配付		

件名	台風21号で九頭竜ダムは東京ドーム4.3杯分(537万m ³)の洪水を貯留し、下流河川の水位を約90cm低減
----	--

概要	<p>台風21号で、九頭竜ダムでは、220mmを超える平均累加雨量となり、最大507m³/sの洪水が流入しました。</p> <p>九頭竜ダムでは、この洪水を貯留し、下流河川の水位低減を図りました。これにより、大野市朝日水位観測所地点で、0.87mの水位を低減させる効果があったと推定されます。(別添図参照)</p> <p>今回配付資料は、九頭竜川ダム統合管理事務所に関するもののみです。</p>
----	---

取扱い	新聞： _____ テレビ・ラジオ： _____
-----	-----------------------------

配布場所	大野市政記者クラブ
------	-----------

問合せ先	■近畿地方整備局 九頭竜川ダム統合管理事務所 管理課長 森川 修 (内線331) 電話 0779(66)5300(代)
------	---

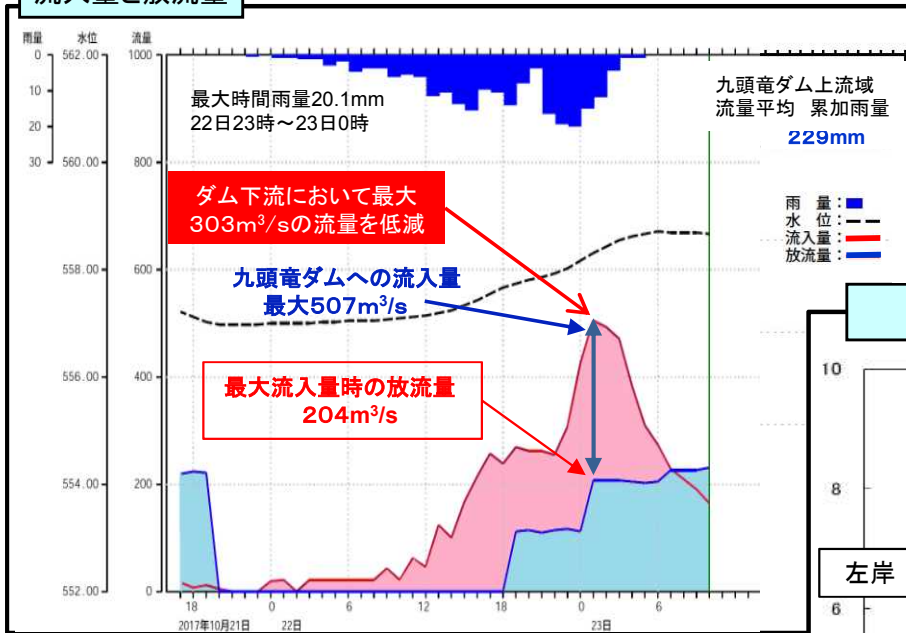
九頭竜ダムの洪水調節効果：平成29年10月台風21号による出水

- 平成29年台風21号に伴う豪雨において九頭竜川上流域では、10月22日から10月23日にかけて、総雨量が**220mmを超える**降雨になり、九頭竜ダムへの最大流入量が今年度最大となる**507m³/s**を記録しました。
- 九頭竜ダムでは、**537万m³**（東京ドーム4.3杯分）の洪水を貯留し、ダム下流の朝日地点（大野市朝日付近）では、九頭竜川の水位を最大**0.87m**低下させる効果があったと推定されます。

位置図

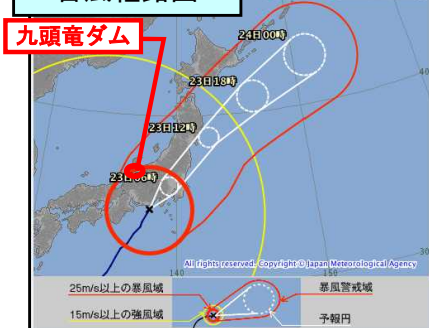


流入量と放流量

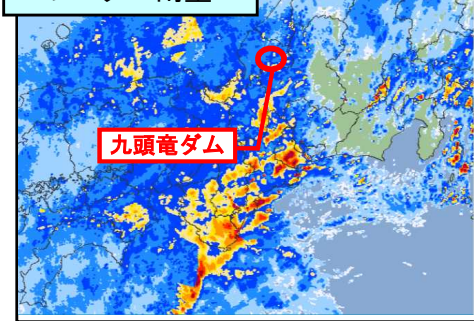


朝日地点の水位
 ダム貯留無：4.30m
 ダム貯留有：3.43m
 →0.87mの水位低減

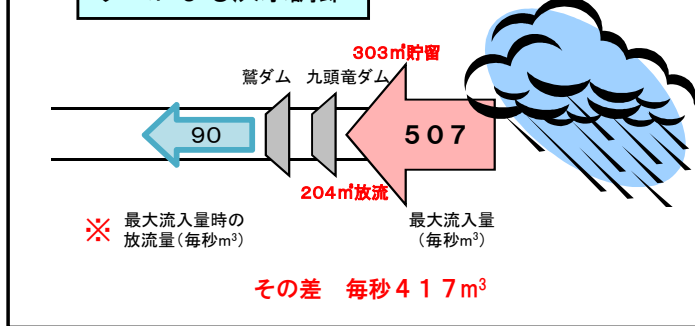
台風経路図



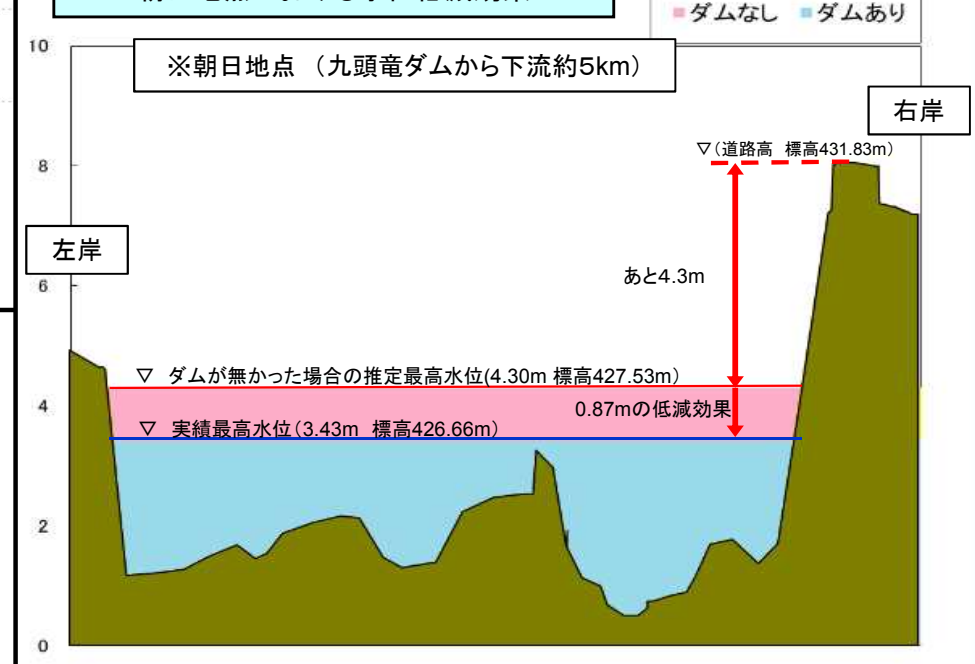
レーダー雨量



ダムによる洪水調節



朝日地点における水位低減効果



※九頭竜ダムからの発電取水204m³/sの時、鷺ダム（電発）からは90m³/s放流された。